

高崎 仁叟寺 モミジ100本植える

秋を思い描き、高崎市吉井町の仁叟寺（渡辺啓司住職）は、敷地内にモミジの苗木100本を植えた。檀家役員や地元区長ら35人が、紅葉の名所となる日を夢見て汗を流した。

同寺では昨年9月から、市の森林整備計画「里山元気再生事業」の一環で、約2300平方メートルの竹林を伐採。地域住民に喜んでもらえる跡地活用を考え、モミジを植えることを決めた。今後、シダレザクラも20本ほど植える予定だ。

渡辺住職は「この辺りは桜はきれいなので、秋にも楽しみができるといいと思った。丁寧に手入れしたい」と話していた。



紅葉の名所を夢見て苗木を植える参加者

所蔵市町村

紅葉の名所 夢見て

高崎仁叟寺 モミジ100本植える

秋を思い描き、高崎市吉井町の仁叟寺（渡辺啓司住職）は、敷地内にモミジの苗木100本を植えた。檀家役員や地元区長ら35人が、紅葉の名所となる日を夢見て汗を流した。

同寺では昨年9月から、市の森林整備計画「里山元気再生事業」の一環で、約2300平方メートルの竹林を伐採。地域住民に喜んでもらえる跡地活用を考え、モミジを植えることを決めた。今後シダレザクラも20本ほど植える予定だ。

渡辺住職は「この辺りは、桜はきれいなので、秋にも楽しみができるといいと思った。丁寧に手入れしたい」と話していた。